# がんぼろう!東北

第12号 平成23年11月発行



■今宿地区道路改良工事 (東北中央自動車道) |請負者:(株)はながさ建設 ■工期: H23年3月~H23年9月(完成)

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 尾花沢監督官室 〒999-4221山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1 (尾花沢国道維持出張所内)

TEL: 0237(23)2521 FAX: 0237(23)2523



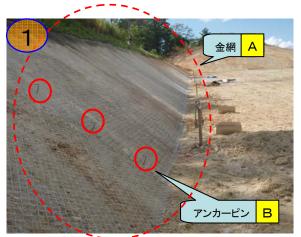
■東根市羽生 地区現場 (盛土場)

こちらの現場 に大石田で掘 削した土を盛 土しています。

■大石田町今宿地区現場(掘削場)

しょくせいきざいふきつけこう ~植生基材吹付工の工事紹介~ 山を掘削して道路を造る時は、法面に草の種や土を吹き 付けて草を生やして崩れないようにしています。





掘削した法面をバックホーで整えたら、金網張り作業を 行い、土が流れるのを防いだり、植物の生育が良くなる ようにします。

- 法面の浸食を防止します。
- 雨が降っても崩れないように人工的に強くします。



2m×10mの金網を広げ ると①のようになります。



こちらのアンカーピンで 金網を押さえます。



法面上部にロープを固定させ、吹付け作業準備が出来ました! 写真からは分かりにくいですが、直高7mもの高さがあります。



クレーンで基盤材を撹拌機に入れ、混合します。 この基盤材には、木のチップや四種類の 種が含まれています。





養生材と4種類の種(ヨモギ、ススキ、イタドリ、メドハギ)を混合します。 この種から草が生え法面を保護することとなりますが、その後は沿線 に自生している草の種が付着し、まわりの環境と同様の植生になって いきます。松等の木が自生する場合もあります。



基盤材に種子と養生材の混合したものを投入し混合します。



その後、ベルトコンベ アーで⑥ポンプ車へ運 搬し、空気により法面 に圧送します。



接着剤が入って いるので少しペタ ペタします。



作業員さんが植生基材を吹き付けます。 厚さは3cmにします。







## いろんな法面の植生基材の紹介~

植生ネット工法



設置するだけで、草が生えてきます。 真夏や冬の時期を避けて主に、6月の 梅雨前に設置します。



3ヶ月後

施工時期にもよりますが、早ければ約 3ヶ月で草が、写真のように草が生え てきます。

今後は、この経験を活かし早く一人前の技術者になりたいと思います。



丸

となって、

東北を盛り

上げていきま





### VOICE 現場 の声

いい経験が出来き、勉強になりました。

皆様のご協力ありがとうございました。



▲現場代理人



当該工事は、北村山郡大石田町大字今宿地内の山を削って、東根インターの近くに 土を運んで盛る工事で、毎日10tダンプ20台で運搬を行いました。

地域の皆様にはご不便、ご迷惑をお掛けしましたが9月末で工事完了しました。

工事の開始日に、東北地方太平洋沖地震に見回れ、2ヶ月工事が延長になりました。震災 後は、燃料不足、資材不足、復興応援による大型ダンプの不足などで工事の 進捗が遅れたこともありましたが、天候にも恵まれ9月末をもって工事の完成工事の完了を迎 えました。これも、地域の皆様のご理解とご協力のおかげだと感謝しております。

今回の様な山を切り開いて盛土をする大規模な工事は、今まで経験した事がなかったので



▲監理技術者 伊藤さん

### 現場で一番若いかたから一言 一



▲現場担当 海藤さん

着工当初から、この現場に携わせていただき、何もない更地から、盛土の完成するまでの 進捗状況を毎日体感することが出来ました。

現場では、街中ではなかなか見ることの出来ない大きな重機が動き回り唯々迫力に圧倒さ れました。今後は、職場の人の話や現場での経験を活かし、次の現場では率先して作業に付 きたいと思います。東北中央道の一旦に携わり開通が楽しみです。



ご意見 ご感想を お寄せ下さい 国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 尾花沢監督官室 〒999-4221山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1番地(尾花沢国道維持出張所内) TEL: 0237(23) 2521 FAX: 0237(23) 2523

尾花沢国道維持出張所ホームページhttp://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/obaiji/index.html 「尾花沢国道維持出張所」で検索してもOK。